



NPO フェア・レーティング公開シンポジウム（2018年度）

共同開催：日本財務管理学会

テーマ：「リーマンショックから10年～格付け・格付業界はどう変わったか？」

日時：2018年12月22日（土）午後2時～5時（その後：懇親会）

場所：文京学院大学・本郷キャンパス（最寄り駅 地下鉄南北線・東大前 徒歩0分）

〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1 B館8階B-812 多目的教室(ウイングホール)

参加費：無料、なお、懇親会に参加する場合、懇親会費 2,000 円を当日徴収

参加申込方法及び地図は末尾をご参照ください。

プログラム：

総合司会：

田村香月子（関西大学商学部 准教授）

14:00 公シンポジウムの趣旨説明：森田隆大（NPO フェア・レーティング代表理事）

14:10 基調報告：

「日本企業の格付けと社債市場の問題」

黒沢義孝（NPO フェア・レーティング副代表理事）

「格付けの役割と格付会社のオペレーションはここ10年どう変化したか？」

森田隆大（NPO フェア・レーティング代表理事）

15:10 休憩

15:20 パネルディスカッション：

「リーマンショックから10年～格付市場はどう変わったか？」

論点：リーマンショックの発生から今年で10年。その間、格付会社に対する規制の本格導入、金融当局による非伝統的な金融政策の実施、英国のEU離脱、トランプ米大統領の登場、地政学リスクの頻発、エネルギー価格の混乱、EV（電気自動車）の普及、フィンテックおよびAIの躍進など、ここ10年で政治・経済・経営環境が激変したと言えよう。こうした構造変化が社債市場、格付市場、日本企業の信用力、および格付会社の経営・オペレーションにどのような影響を与えたのか、現状を点検する。

パネリスト（敬称略）

阿竹敬之（SMB C日興証券株式会社 金融経済調査部クレジットリサーチ課長）

大槻奈那（名古屋商科大学大学院 マネジメント研究科 教授）

黒沢義孝（埼玉学園大学大学院客員教授・NPO フェア・レーティング副代表理事）

炭谷健志（日本格付研究所 格付企画部長）

田中英隆（格付投資情報センター 元取締役・専務執行役員）

中井勝之（S&P グローバル・レーティング・ジャパン事業法人格付部 主席アナリスト）

花立真紀（PGIM ジャパン 投資運用本部 シニア・クレジット・アナリスト）

原裕一（みずほ証券 格付けアドバイザーリーチーム長）

廣瀬和貞（アジアエネルギー研究所代表・NPO フェア・レーティング理事）

森田隆大（森田アソシエイツ代表・NPO フェア・レーティング代表理事）

モデレーター

小林修（イー・スリー・アナリティクス代表取締役・NPO フェア・レーティング理事）

田村香月子（関西大学商学部 准教授）

17:00 閉会の辞：箕輪徳二（埼玉学園大学経済経営学部教授・

NPO フェア・レーティング理事）

17:15 懇親会（文京学院大学 S館 S-0102 B's カフェ）

◇ 参加申し込み方法

下記事項をご記入の上 Eメールでお申し込みください

送付先Eメール・アドレス：moritatakahiro1@mac.com (森田隆大宛)

ご記入事項

- (1) 氏 名： (2) 勤務先・お仕事 (記入自由)：
- (3) 連絡先 Eメール・アドレス： (又はファックス番号等)
- (4) 懇親会ご参加の有無 (懇親会参加費2,000円当日徴収)

